

にまとめられる事となった。また、各発表のアブストラクトを閲覧希望の方は筆者まで連絡を頂きたい。次の14回総会は、SloveniaのLjubljanaで1996年に行なわれる予定で、主なテーマとして“Impacts of Climate Variability”が挙げられている。関心のある方々の参加を願いたい。

学会の間、筆者はなぜか“Ms Cherry Blossom”と呼ばれるようになった。筆者の発表論文の題目がそのままあだ名になったようである (Relationships between Flowering Date of Cherry Blossom (*Prunus yedoensis*) and Temperature in East Asia)。筆者の発表の最初に見せたソメイヨシノと富士山の写真が強い印象を与えたい。

最後に今回の国際学会参加に関し、渡航費の援助をしていただいた気象学会に、紙面をかりて御礼申し上げます。

ける次第である。

#### 参考文献

- IPCC, 1990: Climate Change, (ed) Houghton, J. T., G. J. Jenkins and J. J. Ephraums, Cambridge Univ. Press, 365p.
- IPCC, 1992: Climate Change 1992, (ed) Houghton, J. T., B. A. Callander and S. K. Varney, Cambridge Univ. Press, 200p.
- Weihe, W. H., 1993: The general theme for the 13th Congress of the International Society of Biometeorology from 12 to 18 September 1993 in Calgary, Canada, Int. J. Biometeorol., Vol. 37, 111.
- 米本昌平, 1994: 地球環境問題とは何か, 岩波新書, 331, 262p.



### 気候講演会 「地球大気を変える人間活動と気候変動」

日時：平成7年1月21日(土) 14時～17時

会場：科学技術館サイエンスホール

(東京都千代田区北の丸公園2-1)

主催：気象庁, (財)日本気象協会

入場料：無料(先着400名)

問い合わせ先：気象庁総務部企画課気候変動対策室

TEL: 03-3212-8341 (内線2263)

講演(仮題)：

#### ①地球大気の世界史

松井孝典 東京大学大学院理学系研究科

地球・惑星物理学専攻助教授

#### ②オゾン層の役割とオゾンホール

伊藤朋之 気象庁観測部高層課オゾン層解析室長

#### ③人間活動による大気組成の変化と気候変動

松野太郎 北海道大学大学院地球環境科学研究科教授

## 日本気象学会第6回特別セミナー（若手会冬の学校）開催のお知らせ

**主催** 若手会冬の学校実行委員会・講演企画委員会  
**後援** 北海道紋別市

気象学会の若手有志によって、若手研究者の討論、情報交換及び交流の場として始められた「夏の学校」は、この夏までいづれも好評のうちに5回の開催を数えました。第6回となる今回は北海道大学が主管となり、初めての北海道開催とともに冬期開催を検討してまいりました。そして、このたび「若手会冬の学校」として、2月下旬に北海道オホーツク海沿岸の紋別市において開催する運びとなりましたのでお知らせ致します。

今回は開催内容が従来の形式と大きく変わります。ひとつには、これまでの講演会中心の形式から、下記のテーマによる討論会を中心とした内容になります。更に、個々の研究を発表して頂く場として、これまでの一般講演に代わり今回はポスターセッションを設けます。また、招待講演は下記のお二人の先生にお願いしました。開催内容の詳細及び申し込み方法については、既にお手元に郵送済みの案内状をご覧下さい。参加をご希望の方で案内状がまだ届いていない方は、下記連絡先まで至急ご一報下さい。

開催時期はオホーツク海沿岸の流水の最盛期でもあります。冬の北海道観光も兼ねて、皆様お誘い合わせの上奮ってご参加下さい。なお、参加申し込みの一次締め切りは12月14日（水）と致します。

記

**期 日**：1995年2月24日（金）午後～2月26日（日）午前

**場 所**：林業研修宿泊センター（からまつ荘）

北海道紋別市緑町5

**テーマ**：一気象学の“分野”をつなぐものは何か一

**招待講演**：松野太郎（北海道大学地球環境科学研究科）

竹内謙介（北海道大学低温科学研究所）

（演題はいずれも未定）

**連絡先**：〒060 北海道札幌市北区北19条西8丁目

北海道大学低温科学研究所

若手会冬の学校実行委員会

代表 本田 明治

TEL：011-706-5483

FAX：011-706-7142

E-MAIL：meijihonda@lt.hines.hokudai.

ac.jp



## 国際北極圏総合研究シンポジウム

雪氷化学、雪氷物理学、氷海力学、大気化学、大気物理学気象・気候、アイス・レーダー、ライダー、植生、ツンドラ炭素・窒素、動態、モデリング、リモートセンシング、他

**と き** 1995年1月12日9時～13日17時

**と ころ** 〒305 茨城県つくば市竹園2-20-5

科学技術庁研究交流センター

TEL：0298-51-1331（代）

FAX：0298-58-0464

**主 催** 科学技術庁

**共 催** 海洋科学技術センター

**連絡先** 〒237 横須賀市夏島町2-15

海洋科学技術センター海洋研究部

（佐々木 保徳）

TEL：0468-66-3811（代）内336

FAX：0468-65-3202